

2009 国際大会への日本チーム選手選考規定

1. 国際大会への日本チーム選手選考は日本ランキングと主催者の選考基準に合わせて行われる。選考基準が主催者により設定されない場合は、日本チーム選手選考は原則として当該国際大会の開催される前年度のワールドポイント(オープンクラス)の100%と前々年度のワールドポイント(オープンクラス)の50%の合計によりランキングをつけ、その上位から順に選考する。ただし、当該国際大会の開催される前年度ナショナルポイントランキング(オープンクラス)1位の者は当該国際大会に優先的に選考される。
2. ワールドポイントランキング(オープンクラス)に計上できる国際大会は FAI 公認世界選手権、FAI 公認大陸選手権、PWCA 公認ワールドカップ(本大会のみとし、プレあるいはセレクションツアーなどは含まない) および FAI カテゴリー2以上の国際大会とする。また、海外での大会をポイントに計上したい選手は原則として大会終了後1ヶ月以内に JHF パラグライダー競技委員会までポイント計算に必要な書類(選手全員フルネームと各タスクの成績の記載されたオフィシャルファイナルリザルト)を提出する。
3. 国際大会のポイント計算に当たって：
 - a) 世界選手権、ヨーロッパ選手権の場合は
$$N = 50 - (\text{本人の大会順位})$$
ただし、1位の場合は $N = 50$ とする。また、 $S = 100$ とする。
従ってポイント $= 2 \times \{50 - (\text{本人の大会順位})\}$ となる。
 - b) ワールドカップの場合は
$$N = 50 - (\text{本人の大会順位})$$
ただし、1位の場合は $N = 50$ とする。また、 S はジャパンリーグ規定1.8により求める。
従ってポイント $= \{50 - (\text{本人の順位})\} \times (1 + S/100) \times (1 + R \times 5/100)$ となる。
 - c) その他の国際大会はジャパンリーグ規定の計算式1.8.2に準ずる(ただし、1.8.2項の~~但し書きは考慮しない。~~)
4. その他の要件：
 - a) JHF フライヤー登録が有効であること。
 - b) 理事会の承認を受けること。